

☆かわちながの

市議会だより

No.274

令和8年9月発行

発行／大阪府河内長野市議会
編集／広報委員会



「祈りの秋」（観心寺）令和7年度観光写真コンクール入賞作品

【広報委員会】委員長／奥村 亮 副委員長／奥井 良一 委員／森下 善人・山本 由美

市議会HP



令和8年 6月定例会

- 河内長野市固定資産評価審査委員会委員の選任について同意
- 河内長野市監査委員の選任について同意

令和8年6月第2回定例会が6月8日から6月26日までの19日間開かれました。

議員からは、住宅宿泊事業に対する監督体制の強化と住環境保全を求める意見書の決議案1件が提出され、全会一致で可決されました。

市長からは、河内長野市印鑑登録条例の改正について

等の条例案5件、令和8年度河内長野市一般会計補正予算(第1号)等の予算案4件、専決処分報告1件、河内長野市固定資産評価審査委員会委員の選任について等の人事案2件、その他9件の合わせて21議案が提出され、これらは、いずれも可決(了承・同意)されました。(議案等の概要は2頁～3頁に掲載)

議案等の概要

議案等番号	件名	議決結果	議案等の概要
報告第11号	専決処分報告について(和解並びに損害賠償の額の決定)	了承	(令和8年5月25日専決処分)放課後児童会において、児童にアナフィラキシーショックを発症させた事故について、市の責任を100%とし、相手方に59,210円を支払うことで和解する。
報告第12号	令和7年度河内長野市一般会計継続費繰越計算書の報告について	了承	〔(仮称)南花台中央公園整備事業〕に係る継続費について、繰越計算書を調製した。
報告第13号	令和7年度河内長野市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	了承	地方税統一QRコード対応財務会計システム改修事業外29事業に係る繰越明許費について、繰越計算書を調製した。
報告第14号	令和7年度河内長野市水道事業会計継続費繰越計算書の報告について	了承	中央監視設備更新工事業及び西之山配水場更新工事業の継続費について、継続費繰越計算書をもって、その使用計画の報告を受けた。
議案第39号	河内長野市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	前田興二氏を選任。
議案第40号	河内長野市監査委員の選任について	同意	村治規行氏を選任。
議案第41号	河内長野市印鑑登録条例の改正について	可決	出入国管理及び難民認定法等の一部を改正する法律の施行に伴い、印鑑登録証明書のコンビニ交付サービスにおいて、従来の個人番号カードに加え、個人番号カードと在留カード等を一体化した特定在留カード及び特定特別永住者証明書でも交付を可能とするともに、国の要領改正に伴う所要の改正を行う。
議案第42号	河内長野市滝畑地区環境整備基金条例の改正について	可決	滝畑地区の環境整備事業等に要する資金に充てるために設置された基金の一部を取り崩し、同地区において実施する草刈り業務等の地域活動事業に充てるべく、本条例を改正する。
議案第43号	河内長野市公園条例の改正について	可決	現在、本条例では公園の管理を行う者を指定管理者に限定している。令和9年1月に完成予定の南花台中央公園の一部においては、同年4月から指定管理の開始を予定しているが、指定管理開始までの1月から4月までの間、市民の公園利用に支障をきたさないよう市が直接管理できるようにする必要があり、また、公園の管理運営上、必要があると認めるときにおいても市が直接管理できるよう、本条例を改正する。
議案第44号	河内長野市消防団員等公務災害補償条例の改正について	可決	非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の改正に伴い、本条例を改正する。内容として、非常勤消防団員等が公務従事中に死亡した場合における葬祭補償の額を改定するもの。
議案第45号	新学校給食センター整備運営事業設計・建設業務請負変更契約の締結について	可決	賃金及び物価水準の上昇に伴い、原契約書に定める賃金又は物価の変動に基づく請負代金額の変更に係る規定、いわゆるスライド条項に基づき、本業務のうち建設工事に係る請負代金額を増額する変更契約を締結する。これにより、本業務の契約金額は5,746万4,950円増額の40億2,846万4,950円となる。

議案等 番 号	件 名	議決 結果	議案等の概要
議 案 第46号	赤峰産業用地土地区画整理事業等包括業務委託変更契約の締結について	可決	宅地造成工事に係る工事数量及び諸経費の精算を行ったところ建設発生土の運搬先が想定より近隣の現場へ変更することができたことにより残土運搬費用等が減額となったほか、受託者との協議により事務費や諸経費が減額となったことに伴い委託料が減額となったため、改めて変更契約を締結する。この変更契約について、現在の契約金額13億3,144万5,500円から12億5,114万2,200円に減額する仮契約をホクシン建設株式会社と締結した。
議 案 第47号	財産処分についての議決事項の一部変更について	可決	旧赤峰市民広場の財産処分について、造成工事完了後の出来高測量等による地積を全5区画合計35,690.22㎡から1.04㎡を減じ、35,689.18㎡に、また、水道事業分担金相当額を請求することに伴い、処分予定価格を全5区画合計25億3,928万40円から25億4,218万5,040円に増額変更する。
議 案 第48号	大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議について	可決	大阪広域水道企業団が共同処理する事務に泉大津市、箕面市及び門真市に係る水道事業の経営に関する事務を追加し、これに伴う大阪広域水道企業団規約の変更について、大阪広域水道企業団、関係市町村と協議を行うことについて、当該3市すべての議会において令和8年3月議会で先行議決されたことに伴い、これらの事務追加及び規約変更について、大阪広域水道企業団と関係市町村において協議を行う。
議 案 第49号	大阪府後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について	可決	社会保険診療報酬支払基金法の改正により、「社会保険診療報酬支払基金」の名称が、令和8年10月1日から「医療情報基盤・診療報酬審査支払機構」に変更されることに伴い、本規約において使用している交付金の文言を変更する必要があることから、規約の一部を変更することについて関係市町村と協議を行う。
議 案 第50号	令和8年度河内長野市一般会計補正予算(第1号)	可決	歳入歳出予算及び債務負担行為の補正。歳入歳出それぞれ1億1,172万3,000円の追加で、予算総額は493億3,972万3,000円となる。主な歳出として、地域ネットワーク型新公共交通の開発に向けた乗合バスの試行的運行の委託料、スポーツ振興基金への積立金の増額等。
議 案 第51号	令和8年度河内長野市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	歳入歳出予算の補正。歳入歳出それぞれ250万5,000円を追加し、予算総額は134億84,000円となる。歳出として、介護保険法施行規則の改正等に伴う電算システムの改修費用を計上。
議 案 第52号	令和8年度河内長野市産業用地整備事業特別会計補正予算(第1号)	可決	歳入歳出予算の補正。歳入歳出それぞれ290万7,000円を追加し、予算総額は28億4,218万7,000円となる。歳出として、赤峰産業用地の整備に係る事業費の精算を行ったところ、残土運搬費用等が減額となるほか、受託者との協議により事務費や諸経費が減額となることに伴い委託料を減額する。歳出が減少することにより土地売却益が増えるため、一般会計への繰入金を増額する。
議 案 第53号	河内長野市特別用途地区内における建築制限に関する条例の改正について	可決	現行民泊の立地が可能な地域において、マンションやアパートのような共用部分のある建物における住宅宿泊事業法又は国家戦略特別区域法に基づく民泊の立地を制限することを目的として、「特別用途地区」に新たに「居住環境調整地区」を追加する変更を行ったことにより、新たに追加された「居住環境調整地区」内において、建築物の用途の制限を条例で定めることにより、特別用途地区の実効性を担保し、良好な住環境の保全及び適正な土地利用の誘導を図るため、本条例を改正する。
議 案 第54号	美加の台地区施設一体型小中一貫教育推進校整備工事請負契約の締結について	可決	既存の美加の台中学校について、施設一体型小中一貫教育推進校とするための整備及び建築後30年以上経過した建物の長寿命化を図るための改修に係る工事について、条件付き一般競争入札により、株式会社永商興産と11億4,120万3,800円で契約。
議 案 第55号	令和8年度河内長野市一般会計補正予算(第2号)	可決	歳入歳出予算の補正。歳入歳出それぞれ6,273万5,000円の追加で、予算総額は494億245万8,000円となる。国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を有効に活用し、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている事業者に対する支援に必要な経費について予算を計上。歳出として、福祉サービス事業所、産後ケア事業所や病院等への支援金を給付。
決議案 第2号	住宅宿泊事業に対する監督体制の強化と住環境保全を求める意見書	可決	10頁参照。

※令和8年6月定例会では全議案等が全会一致で可決されたため、賛否が分かれた議案はありませんでした。
このため、「議案等に対する各議員の態度」は掲載しておりません。

一 般 質 問

6月17日と18日の2日間、16人の議員による一般質問を行いました。

本紙に掲載しているのは、質問及び答弁の要点を広報委員会がまとめたものです。全文は8月下旬に発行している会議録をご覧ください。

会議録は市役所1階の情報コーナーや図書館等でご覧になれます。

また、市のホームページにも掲載しています。



会議録

個人質問

森下 善人(大阪維新の会)	4頁
山本 由美(日本共産党)	4頁
桂 聖(自民党・無所属議員の会)	5頁
宮本 哲(日本共産党)	5頁
林 史隆(大阪維新の会)	5頁
奥村 亮(自民党・無所属議員の会)	6頁
二口 豊	6頁
工藤 敬子	6頁
畑中 朋子	7頁
大原 一郎(公明党)	7頁
小坂 孝(自民党・無所属議員の会)	7頁
奥井 良一(公明党)	8頁
松山 美貴(公明党)	8頁
浦山 宣之(公明党)	8頁
戸田 修	9頁
駄場中 大介(日本共産党)	9頁

個人質問



大阪維新の会 **もりした 善人**

やっぱり玄関口河内長野駅前再生を



河内長野駅前(ラブリーホール含む)の現状把握について。

問 ノバティながの北館の空き店舗についての現状と今後の対策について。

答 「ノバティながの北館未来検討会議」を設置した。施設の老朽化が目立つ等、より長期的な目で館自体のあり方について関係者間で協議していきたい。

問 ラブリーホール内のレストランススペースの現状と今後の対策について。

答 令和7年度に入居事業者を公募したが、主に採算性の観点から、応募には至

らなかった。イベントなどの開催時に限り、飲物や軽食などの販売を試行的に開始しており、令和9年度以降のよりよい運営形態に向けて、指定管理者と協議を重ねていく。

「一体型共創ゾーン」に位置づけられる美加の台について。

問 美加の台地域の再生と活性化について。

答 空きテナントを活用した美加の台カーナートテラスが本格的に始動し、地域住民の居場所としてコミュニティづくりの強化を図るとともに、地域との情報共有

とまちづくりの合意形成を図る場として、産官学民による「美加の台総合研究所」を立ち上げ、カーナートテラスを中心としたまちづくりに向けた体制を構築している。

問 地域住民の意向について。

答 美加の台小学校は、指定避難所としての様々な重要な機能を有している施設であるため、当面は現在の機能を維持しながら、住民の居場所や指定避難所として継続の方向で調整していきたい。その後は、機能移転も含めた検討を行っていきたい。



河内長野駅前の再生を

個人質問



日本共産党 **やまもと ゆみ 山本 由美**

くらし守る河内長野市に



市民が暮らしやすいまちづくりを。

問 夜間バス減便のため最終バスの時間が早くとも不便と聞く。事業者と最終バス延長について協議し、公共交通の充実を。

答 事業者の厳しい環境では直ちに対応は難しい。

問 三日月町駅から河内長野駅間の南海バスが路線廃止になり、モックルバスだけとなったが、運行が1時間から2時間に1本間隔のため、大変不便になったと聞く。増便の検討を。

答 持続可能な公共交通網の確保のため、

バス事業者に引き続き市民の声を届けていく。

問 上原町交差点の安全確保と渋滞緩和のために改良を早急に。

答 実施時期は未定。早期の事業着手を府に要望していく。

自営業者の暮らしと営業を守れ。

問 価格高騰・資材不足から自営業者の生活を守るため、休業補償、光熱費や家賃などの固定費及び税や国保料の支払い猶予措置などの施策を。

答 税や国保料には猶予措置や減免制度

があり、窓口で聞き取り、案内している。休業補償や光熱費、固定費に対する市独自の猶予措置は現時点ではない。

問 所得税法第56条は憲法に保障された基本的人権の尊重・法の下での平等に合致しない。個人事業主が厳しい状況に置かれていることを把握しているか。また国へ廃止の要請を。

答 社会情勢も大きく変化する中、厳しい経営環境にある自営業者への影響が懸念されることは認識している。他の自治体や国の状況を見ながら自営業者の実態など動向把握に努めていく。



所得税法第56条は時代遅れの制度です

個人質問



自民党・
無所属議員の会

かつら まさと
桂 聖

便利で簡単、低負担な市役所手続きに



市役所の手続きは簡単に、市民負担を少なく便利に。

問 8月3日から市役所、ゆめつく、保健センターの窓口受付時間が午前9時から午後4時半までに短縮される。早出・遅出など、職員の出勤時間をずらしてでも窓口の受付時間を広げるべきだと考えるが、短縮の影響と対策は考えているのか。

答 コンビニでの証明書交付、マイナンバーカードを活用した申請書作成支援、窓口予約システムの導入により、来庁しなくてよい、書かなくてよい、待たなくて

よい環境を整え、それぞれの負担軽減に取り組んできた。来庁が難しくなる方への対応として、住民票などのコンビニ交付の手数料を令和8年8月から1年間、300円から100円に減額し、身近なコンビニやスマホ利用などを促していく。

河内長野駅周辺の整備を。

問 放置している旧西條薬局跡地を、すぐに市民が集える、使える広場にせよ。

答 跡地は8月中旬に暫定整備を行い、9月から使用できるようにする。

問 旧保健センター跡地と、歩道などの

周辺整備の今後のスケジュールは。

答 現在、既存建物の解体工事に着手し、令和8年中に開発許可と建築確認申請を行う予定で、令和9年1月から建物本体の着工に入る。約200戸のマンション建設とともに、国道310号線沿いの歩道整備についても詳細な計画が示されたため、安全な歩行空間の確保も図られる。

問 ノバティながの平面駐車場の有効活用と併せて、駅前再開発ビルや商店街の活性化を一体的に。

答 積極的に関与し、価値ある変化を創出していく。

近くのコンビニで
楽々申請を



個人質問



日本共産党

みやもと さとし
宮本 哲

公共交通の充実と道路補修を進めよ



公共交通の充実と道路改修でくらしに安心を。

問 秋に計画している「地域ネットワーク型新公共交通」の位置づけについて。

答 地域拠点を結ぶものとして3年程度のプレ運行を行う。開始の1か月前を目途に市民に公表したい。モックルチケットも利用できるようにしたい。

問 南部地域で廃止された河内長野駅行きバスルートをカバーできるか。

答 現時点では難しい。

問 おでかけチケットはバス・電車も利用

できるように。

答 運賃箱での紙詰まりや、機械化に係る課題がある。利用される方々の声を聞きながら研究していく。

問 楠ヶ丘団地内の主要道路は早急に改修すべき。

答 該当区間は個人所有地で、40年以上補修されていないと思われる。地権者の確定に苦慮しているが、緊急的な対策も含め、解決に向けて検討していく。

問 天見地区の遊歩道整備は計画的に進めよ。

答 観光資源としての価値を生かしつつ、剪定や危険木の処置などの整備に務めていく。

南花台中央公園とにぎわい施設のコンセプトは。

問 にぎわい施設以外の公園管理は市直営の継続を。

答 指定管理者で行うのが最適だと考えている。

問 イベント取組の際、ステージ整備があれば使い道が広がるのでは。

答 にぎわい施設と一体的に設置する方向である。

問 にぎわい施設に太陽光パネルと蓄電池設備を整備すべき。

答 太陽光パネルは、反射光が周辺住宅に影響を与える懸念もあることから、設置を断念した。



南花台中央公園にぎわい施設イメージ図

個人質問



大阪維新の会

はやし ふみたか
林 史隆

「副首都・大阪」の実現に向けて



「副首都・大阪」の実現を見据えた、本市の役割について。

問 「副首都・大阪」の実現を見据えた、本市が担うべき役割について問う。

答 堺アクセス道路の整備や産業集積などに取り組んでおり、産業誘致に伴う雇用拡大やまちの魅力、価値向上に向けたまちづくり、空き家の流通促進などの施策を一体的に展開することにより、経済成長につなげていく。また、成長を支える上で不可欠な大阪南部高速道路の事業化に向けても、副首都構想に盛り込み着実に事業化できる

よう、道路網などの整備促進に合わせて、災害時の後方支援活動拠点としての役割を果たすべく積極的に検討し、副首都後背地のバックアップ機能の強化を図っていく。

匿名・流動型犯罪グループ、いわゆる「トリリュウ」について。

問 高齢者を狙った特殊詐欺、空き巣、強盗等の被害防止対策及び警察との連携について問う。

答 大阪府警察が公表する統計資料によると、令和8年1月から4月までの本市における全刑法犯の認知件数は195件で、前年同期と比較して78件増加している。こうした状況を踏

まえ、市ホームページや市広報紙、防災行政無線、公式SNSなどを活用し、最新の犯罪発生状況や手口、被害防止策について情報発信を行っている。また、警察と連携した自動通話録音装置の設置や国際電話不取扱手続の普及促進に取り組むとともに、特殊詐欺被害防止を目的とした街頭キャンペーンを市内商業施設などで実施するなど、注意喚起に努めている。



「副首都ビジョン」では、経済成長や行政、政治基盤の充実、非常時のバックアップ機能としての安全・危機管理機能の強化などが重点分野として示されている



子ども達の安全と未来の本市について



学童保育の充実について。

問 夏季における暑さ対策と安全管理について。

答 エアコンで適切な温度管理を行うほか、屋外の運動については、暑さ指数が危険値を超える時間帯は禁止にしている。また、お茶等も各児童会で用意している。

問 長期休暇中のお弁当の提供に関して民間サービスの導入の進捗は。

答 民間の配食サービスを活用した試行的な昼食の提供について、保護者に協力する方向で実施に向けて検討を進めていく。

問 早ければ令和8年の夏からできるのか。

答 令和8年の夏から実施できる方向で前向きに検討していきたい。

問 市内のどこの児童会でも実施が可能なのか。

答 各児童会の課題が調整できれば実施は可能と考えている。

本市が目指すべき定住促進戦略と地域資源の付加価値化について。

問 本市の豊かな自然環境を生かした「生きる力」を育む体験教育が定住促進に果たす役割について。

答 地域を「まるごと学びの場」として体験的な学びの機会を創出し、子どもたち

が健やかに学び成長する姿を河内長野市の教育の魅力として、市長部局と協力し発信していく。

問 自然を活かしたアウトドアや「農ある暮らし」など、都会にはない河内長野ならではの新たなライフスタイル提案型の移住促進策は。

答 身近な自然や市民農園などの地域資源を新たなライフスタイルとして発信するなど、選ばれるまちとなるよう努めていく。

都市計画マスタープランの改定について。

学童の昼食を民間サービスで!



保護者会の
取り組みを
応援

おいしくて安心!

子ども達の笑顔につながります



地域防災計画の強化刷新と獣害対策を



地域防災計画及び国土強靱化地域計画について。

問 国・府の地域防災計画は能登半島地震等の教訓が反映されている。本市計画の次回全面改訂予定は。

答 能登半島地震や近年の風水害等で明らかになった課題を踏まえ、避難所環境の改善、孤立地域への対策等、防災対策の実効性向上に努め、次期改訂に向けた検討を進めていく。

問 令和8年3月に改訂された「河内長野市国土強靱化地域計画」が実情と乖離し

た内容となっている。即座に修正すべき。

答 数値等チェックの段階で漏れてしまった部分があり、現状に合わせた修正は当然行うべきであるため、早急に中身を修正し、公表をやり直したい。

問 本町、長野町周辺は、木造建物密集地として府の指定を受けており、地震火災が発生した場合、延焼拡大のおそれが高。事前防災として、感震ブレイカーの全額補助を含め、地域の全戸設置を目指す必要があるのでは。

答 令和8年度に「屋内地震対策補助制度」を創設し、市単費で高齢者世帯等を

対象に感震ブレイカーや家具固定設置費用を補助している。今後は、国の動向を注視しながら研究していきたい。

全国的な熊被害急増を踏まえた「緊急銃猟マニュアル」の策定について。

問 緊急時の銃猟マニュアルの内容と今後の獣被害対策についての見解を問う。

答 国の指針を基に銃猟マニュアルの策定作業を進めている。地元猟友会や警察の知見を反映し、防護装備の充実や訓練参加を通じて実効性のある体制を整備していきたい。



『想定外』を減らし、被害を最小限に抑えるための『事前防災』



良い環境を、未来を担う子どもたちへ



子どもたちが体験を通して楽しく学べる、通いたくなる学校を目指して。

問 学校に行きづらくなった子どもたちに、ゆう☆ゆうスペースや給食センターで給食を食べてもらう取組はできないか。

答 不登校の子どもが外の世界とつながり、学校について考えるきっかけになる可能性がある。実現のため、具体的な方策を検討していく必要がある。

問 エディブル・スクールヤードや農業体験による教育活動の充実について。

答 学習園や水田で農業体験に取り組む

体験的な学びを推進している。天野小学校では、地域の方と米作りに取り組み、子どもたちが命名したブランド米「天野輝」が献上米やふるさと納税の返礼品となり、農業体験が子どもたちの学び意欲を高める貴重な機会になっている。「誰一人取り残さないこどもまんなか教育」実現のため、地域資源をまるごと活用した体験的な教育活動を展開し、主体性を伸ばす教育を充実させていく。

資源をゴミにしない、環境負荷を減らす取組と、市民の利便性向上について。

問 燃えるごみが激減するコンポストの推進を。

答 家庭の生ごみの減量化、資源化に非常に有効な取組である。コンポスト使用による減量効果やメリット、手軽に始められるバック型コンポストの紹介など、PR活動強化を主軸に取り組んでいきたい。

問 地域環境を守る一面もある保護猫活動に対し、ごみ処理費用の負担を軽くする取組はできないか。

答 地域課題解決を行う団体が円滑に活動できる、公平で透明性の高い支援を検討していきたい。



給食提供で
不登校児に
支援を

個人質問



はたなか ともこ
畑中 朋子

ひとりで悩まず相談できるまちへ



予防接種制度における市の対応と健康影響の認識について。

問 新型コロナワクチンの特例臨時接種の接種状況と、健康被害救済制度の申請・認定状況は。

答 初回接種である1回目及び2回目の接種率はおおむね8割であった。予防接種健康被害救済制度に関しては、令和8年5月末時点で申請12件のうち認定6件、不認定4件、国からの結果待ち1件、国へ進達予定が1件である。

問 救済制度は申請から認定まで長期間を要

する。ワクチン接種後に必要な方が制度を知り相談や申請につながるよう、今後より積極的な周知や案内を行う考えはあるか。

答 これまでも案内文書や市のホームページなどを通じて周知に努めてきた。今後もこの制度の内容が適切に伝わるよう、分かりやすい案内や情報提供の工夫に努めていきたい。

中学校部活動の地域展開について。

問 地域クラブへの移行が進むことで、会費や月謝など新たな経済負担が生じ、それが理由で活動への参加を断念する

生徒が生じる懸念について。

答 直営型クラブについては、ある一定の受益者負担を求めていくことになると思うが、それが原因で参加できないということにならないよう、負担軽減に努めていきたいと考えている。

問 子どもたちの活動の機会が損なわれることのないような配慮や施策への反映を問う。

答 制度変更に伴う不安を踏まえ、学校と連携しながら影響を受ける子どもや保護者へ適切な時期に正確な情報提供を行う。



助け合いたい

個人質問



おおはら いちろう
公明党 大原 一郎

学校跡地を賑わいのある地域拠点に



南花台中央公園の安全と賑わいの維持について。

問 サッカー場東側ゴール裏の落下防止対策や急傾斜となる芝生観戦場所のリスク回避を。

答 落下防止は、生け垣やフェンスの設置により移動の制限等を行う。急傾斜についても、標識での注意等を行う。

問 公式試合のない間の天然芝球技場の活用は。

答 サッカー利用によるニーズが高く、年間100日程度の利用が見込まれる。さらに、市民参加型イベント等の利用拡大も検討していく。

問 南花台公民館、集会所、ふれあいプラザを旧南花台小学校に集約し、地域交流拠点として活用し、かつ、簡易宿泊機能も併設すればスタジアムの利便性が格段に向上し、地域の賑わい創出につながるのでは。

答 地域住民の利便性の向上やスタジアム利用者の宿泊ニーズに対応することで賑わい創出や地域経済の活性化に大変有効である。スポーツ施設再編と併せて、関係団体とも可能性を検討していく。

廃食用油の回収と利活用について。

問 SAF(持続可能航空燃料)用の回収状況は。

答 令和8年3月に株式会社サンプラザと日本航空株式会社が連携し、店舗で回収した家庭用廃食用油をSAFにリサイクルする事業を開始し、本市と姉妹都市のアメリカ・カーメル市の高校と府立長野高校が互いに行き来する際の航空燃料として活用するだろうと聞いている。

イラン情勢に伴う原油価格の高騰や石油関連製品の供給不足等が本市の公共工事に与える影響について。

廃し人
校てが
生集
まう
れ地
変域
わ拠
っ点
た



個人質問



こさか たかし
自民党・無所属議員の会 小坂 孝

優しさでつながるインクルーシブなまち



公共交通について。

問 公共交通の現状認識及び危機感。また、市民の移動手段確保と交通事業者支援、利便性の維持向上のための施策は。

答 利用者の減少に加え深刻な運転手不足により大変厳しい状況にあり、交通事業者において、持続可能な公共交通ネットワークの構築を目指し、令和7年10月にバス路線の再編が実施された。今後も定年を迎える運転手が増えるため、再度バス再編の可能性もあると考えている。従来の公共交通のみで市民の移動ニ

ズに対応していくことは限界となる一方で、移動ネットワークの確保は必要不可欠のため、ワンボックスタイプなどの車両による地域ネットワーク型新公共交通の構築に取り組んでいる。今後も、社会情勢や利用状況を踏まえた見直しを行い、持続可能な交通ネットワークの構築と市民の移動手段の確保に努めていく。

障がい者就労支援について。

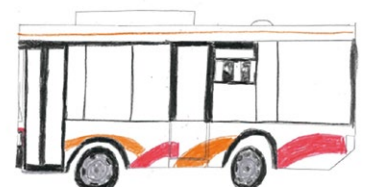
問 市内企業向けの障がい者雇用研修は。また、企業が合理的配慮を適切に提供できるようにどのような支援や周知、相談体

制を整えているのか。

答 本市独自の取組として、就労に特化した相談支援事業を実施している。また、令和7年度、府内初の試みとして、市内事業者向けに合理的配慮講座を開催した。今後も、障がいの有無にかかわらず平等に社会参画できるよう、取組を継続していく。

美加の台の活性化について。

問 美加の台小学校跡地の利用方法は。また、美加の台駅を地域活性化の拠点にする考えは。



こどものインクルーシブアート



誰もが安心して、住みやすいまちへ



高齢者や障がい者など誰もが安心して住みやすいまちづくりについて。

問 単身高齢者や身寄りのない高齢者への支援を。

答 病気や生活上の不安を抱えながらも身近に頼れる親族がおらず、漠然とした不安を抱える方も少なくない。こうした課題への対応は個人の問題にとどまらず、地域社会全体で向き合うべき重要な責務であると認識している。

問 葬儀や納骨の生前契約を支援するエンディングプラン・サポート事業の必要性は。

答 先進市の動向を参考に研究していきたい。

問 緊急連絡先、希望する葬儀・埋葬方法などをあらかじめ市に登録しておく終活登録制度の導入は。

答 本人の安心感にもつながる制度である。課題を整理して、必要性などを研究していきたい。

問 地域福祉センターの今後のあり方は。

答 大人も子どもも、障がいがあってもなくても、地域に暮らす全ての人が安心して自分らしく過ごせる交流拠点として整備していく。

問 浴室機能を廃止した場合、入浴を楽しみにしてきた方のために、民間入浴施設の割

引券を発行するなどの代替策が必要では。

答 温浴施設側と協議に入りたいと考えている。

問 高齢者や障がい者の移動手段確保の考え方は。

答 バスやタクシーなどの基幹交通に係る公共交通対策を軸としつつ、地域住民主体の移動支援活動が重要だと考えている。

問 高齢者など誰もが投票しやすい環境整備を。

答 持続可能で実効性のある投票環境の整備に努めていく。

地域で見守り、
支え合う
安心のまちへ



ひとりの人に寄り添う河内長野市へ



子育て支援について。

問 ブックスタート事業の再開について。

答 ブックスタート事業は、本市では平成15年度から平成27年度まで実施していた。現在、本市では絵本のプレゼントは行っていないが、4か月児健康診査の場において絵本を開く時間の楽しさを体験いただく、読み聞かせの実演や絵本の選定に関する相談への対応を行っている。子どもの最も身近な存在である保護者が子どもと共に読書の楽しさを分かち合い、全ての子どもが読書に親しむことが

できる取組を検討していく。

問 ネウボラ事業の進展について。

答 令和6年度からこどもファミリーセンターを設置し、全ての妊産婦、子育て世帯及び子どもへの身近な相談や安心して子育てができるよう、様々な施策を実施している。

公園のトイレ整備について。

問 松ヶ丘公園のトイレ整備について。

答 老朽化が進んでいるため、令和9年度に整備を予定している。

問 洋式化及び手すり設置の今後の予定について。

答 令和8年度は、清見台第1公園のト

イレ整備において洋式化を実施予定である。河内長野市公園施設長寿命化計画に基づき、老朽化の状況や利用実態などを踏まえ、計画的に整備し、公園利用者が快適にご利用いただけるよう努めていく。

問 寺ヶ池公園がアップデートされるが、洋式トイレや手すりの設置は。

答 リニューアル工事で四季の広場のトイレの更新に際し、洋式化や手すりの設置を予定している。

赤ちゃんとも
絵本を楽しむ



市民が安心して移動できる体制構築を



年を重ねても住み慣れた地域で安心して暮らせるまちの実現のために。

問 今秋実施予定の乗合タクシー実証実験のコースや運賃、運行日、運行時間等の詳細は決定したか。

答 プレ運行のコースは、行政拠点のほか、新たに拠点化された地域を結ぶルートを中心に検討し、昨秋のバス路線再編による影響が大きい地域にも優先して対応したいと考えている。運賃や運行日、運行時間については、南海バスと協議中で、平日の昼間に定時定路線での運行を検討して

いる。小山田町等から河内長野駅間の移動や南部開発団地〜くろまろの郷〜上原商業地〜市役所へのアクセス等については、バス事業者と協議を進めている。三日月市町駅止まりの路線バスとモックルコミュニティバスとの接続については現実的に難しいと考えているが、引き続き可能な範囲で事業者と協議、検討していく。

問 美加の台小学校の跡地活用について、コミュニティルーム「さくら」や施設開放事業、指定避難所の位置づけはどうか。

答 美加の台地区全体の活性化を目的に地域との情報共有とまちづくりの合意

形成を図る場として、産官学民による美加の台総合研究会を立ち上げ、まちづくりに向けた体制を構築している。小中一貫教育推進校の開始後も、コミュニティルームや校庭解放、指定避難所等、当面は現行どおり市民に開放できるよう、関係部局と調整を図っていく。

問 指定避難所について。

答 南花台西小学校跡地を指定避難所として継続している事例もあり、しっかり議論していきたい。

市民の生活を守るベストミックスの公共交通の構築を！！



個人質問

とだ おさむ
戸田 修

教育・子育て・農業を問う



教育・子育ての未来を問う。

問 少子化を見据えた学校配置について。**答** 平成31年4月に「河内長野市学校のあり方の方針」を策定し、地域の特性に応じた、子どもたちにとってよりよい学校施設配置の基本的な考え方を示している。この方針に基づき、小学校と中学校の施設統合や小学校と公民館の複合化を進めている。**問** 小学校の統廃合は案として存在しないのか。**答** 小規模化のメリットを最大限生かす方策の一つとして、小中学校の施設統合等を進めている。**問** 本市の教育への不安と情報発信について。**答** 学校教育の透明性を高めることが、学校の信頼や教育効果を高める。教育が一つの市の魅力と発信されるよう、市の公式SNS等も活用していきたい。

本市の農地・里山に対する保全の取組と、子どもたちとの関わりについて。

問 農地・里山の位置づけや防災上の機能、地産地消や食育について、どのように取り組んでいるのか。また、農業関係者への思いは。**答** 農地・里山は、農産物の生産の場としての役割に加え、生物多様性の保全等、

多面的な機能を有する貴重な地域資源である。また、子どもたちが農業体験や食育を通じて地域農業への理解を深める機会の創出にも努めている。農地・里山の全ての関係者に敬意を表しながら、次世代に引き継ぐことも大切な使命である一方で、担い手不足や保全が喫緊の課題となっていることから、地産地消の推進や市内農産物の学校給食への利用拡充等、生産者が安心して農業を行える環境整備に引き続き取り組んでいく。

次世代に美しい景観・自然を



個人質問

日本共産党 だばなか だいすけ
駄場中 大介

ミニバス運行を



暮らし最優先の市政に。

問 バス廃止・減便に伴う不便地域への実証実験で、緑ヶ丘・小山田・千代田台地域の具体的な対応策を。**答** 現時点でルートは確定していないが、そのルートも含めて検討している。**問** ごみの戸別収集を目標にすべき。**答** 多額の経費増加が見込まれることから、市全域一律の導入は極めて困難である。**問** ふれあい収集の燃えるごみの収集は、まずは夏季だけでも希望者だけ週2回にできないか。**答** 現在実施中のアンケート調査の結果を分析し、早急に検討を進める。**問** バasketボールを設置する公園整備を。**答** 高向・上原地区開発の進出企業にヒアリングをしたが、協力企業が見つからなかった。他の進出企業にもヒアリングしていく。**問** バasketボールを楽しむ環境整備は市の事業であり、設置してくれる企業がないことが、整備できない理由にはならない。**答** 事業者がいないと出来ないわけではない。

学校給食の充実を。

問 トランプ大統領が引き起こしている**戦争による資材不足で、中学校全員給食のスタートが遅れることはないか。****答** 先行的に建設資材の発注を行ったため、現在工期の遅れは生じていない。**問** 中学校給食費の段階的無償化の前進を。**答** 完全無償化に向け検討していく。**問** 地産地消給食「かわちながのday」を月1回に。**答** 学期に1回を目標に取り組んでいる。目標として妥当であり、食材の確保等、内外で連携を深めていきたい。

予定どおり1月から中学校全員給食スタート



視察記録

当市へ視察

7月8日

- 視察者 愛知県豊田市議会 教育社会委員会 議員9名
- 調査事項 こども文化財解説について

7月10日

- 視察者 愛知県安城市議会 市民文教常任委員会 議員5名
- 調査事項 地域活動のデジタル化・自治会活動の支援について

7月21日

- 視察者 静岡県三島市議会 経済建設委員会 議員7名
- 調査事項 空き家×未来プロジェクトについて

7月29日

- 視察者 大分県佐伯市議会 政策研究会 議員8名
- 調査事項 「河内長野市認知症と共に生きるまちづくり条例」について 「河内長野市孤独死防止条例」について

7月30日

- 視察者 愛知県岡崎市議会 自民清風会 議員4名
- 調査事項 営業部の設置と営業部長の公募について

7月31日

- 視察者 岐阜県高山市議会 産業建設委員会 議員8名
- 調査事項 「民泊の適切な管理により良好な住環境を保全する条例」について



全国市議会議長会

表彰



去る5月27日に開催されました第102回全国市議会議長会定期総会において、地方行政の発展に貢献したものと、25年以上市議会議員の職にあった桂聖議員、20年以上市議会議員の職にあった駄場中 大介議員が全国市議会議長会会長から表彰されました。



桂 聖
議員



駄場中 大介
議員

意見書

○住宅宿泊事業に対する監督体制の強化と住環境保全を求める意見書



※意見書の内容はホームページに全文掲載しています

意見書とは…

地方公共団体の公益に関することについて、議会がその意思を意見としてまとめたものです。地方自治法に基づき、議員が提案して本会議で議決後、議長名で関係する国の省庁等に提出します。

下記定例会日程については、変更となる場合があります。
最新情報については市議会 HP をご確認ください。



会議日程



議会日誌

- 6月 17日 本会議(第2日)
- 18日 議会運営委員会
本会議(第3日)
- 22日 都市環境・経済常任委員会
各派幹事長会議
- 23日 総務福祉教育常任委員会
- 24日 予算常任委員会
- 26日 議会運営委員会
本会議(第4日)
総務福祉教育常任委員会
予算常任委員会
- 7月 17日 広報委員会
- 8月 5日 広報委員会

9月定例会の予定 (9/1～29開催予定)

日	月	火	水	木	金	土
8 30	31	9 1 13:00～ 本会議	2	3	4	5
6	5	8	9	10 10:00～ 本会議	11 10:00～ 本会議	12
13	12	15 10:00～ 都市環境・経済 常任委員会	16 10:00～ 総務福祉教育 常任委員会	17 10:00～ 予算常任委員会	18 10:00～ 決算常任委員会	19
20	21	22	23	24 10:00～ 決算常任委員会	25 10:00～ 決算常任委員会	26
27	28	29 13:00～ 本会議	30	10 1	2	3

訃報

やまもと かずお
山本 一男
元議員

令和8年6月14日に逝去されました。70歳。

山本氏は平成22年4月29日から連続3期、12年にわたり河内長野市議会議員として活躍されました。

この間、都市環境・経済常任委員会委員長などの要職を歴任され、市政発展に貢献されました。

議会を傍聴してみませんか？



市議会傍聴のご案内

河内長野市議会は、本会議・委員会ともにどなたでも傍聴することができます。
市議会の様子を直接見てみませんか。

本会議 傍聴の流れ

本会議の当日、傍聴受付にて**本会議傍聴券**を受け取り、傍聴席にご着席ください。

◆本会議傍聴席への行き方

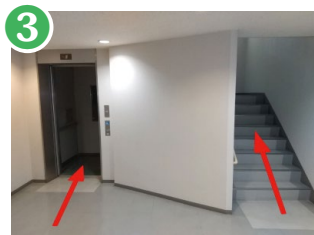
市役所来庁者
駐車場からの場合



来庁者駐車場側の玄関から入館してください。(バスロータリー側出入口等から庁舎内を通ることもできます。)



「議会傍聴入口」(2枚の自動ドアの間)からお入りください。



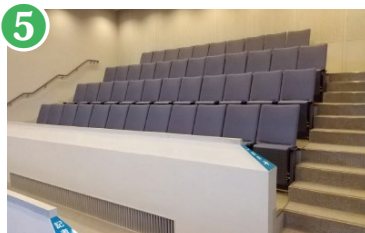
エレベーターまたは階段で2階に上がってください。



傍聴受付に係員がいますので、傍聴券をお受け取りください。

※住所・氏名等を記入する必要はありません

傍聴席に着席し、傍聴してください。



委員会 傍聴の流れ

委員会の当日、議会事務局にて**委員会傍聴券**を受け取り、傍聴席にご着席ください。

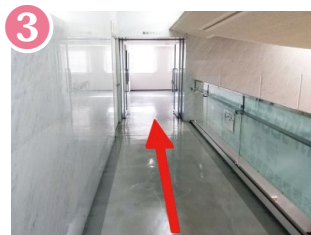
◆委員会傍聴席への行き方



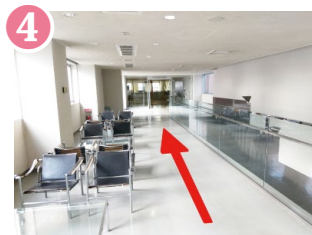
市庁舎1階のエレベーターホールから2階へ上がってください。



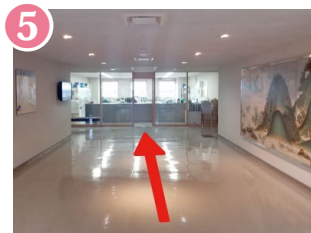
エレベーターを降りたら、矢印の方向へ進んでください。



直進して「議会ラウンジ」に入ってください。



道なりに進むと、奥に議会事務局が見えてきます。



議会事務局に係員がいますので、傍聴券をお受け取りください。

※住所・氏名等を記入する必要はありません

※委員会室まで係員が案内しますので、お待ちください

詳しくはこちらをご確認ください



本会議の傍聴案内



委員会の傍聴案内

市民ホールにて生中継

本会議・委員会の様子は、庁舎1階の市民サロンでも生中継しています。
傍聴席が満席の場合等は、こちらをご覧ください。

◎ 本会議・委員会の日程については、10頁の「9月定例会の予定」をご覧ください。

議員の横顔

市民のみなさんに市議会議員を身近に感じていただきたいという思いから、議席番号順に全議員をクローズアップしていきます。

議席番号

18

自民党・無所属議員の会

かつら まさと
桂 聖



Q 議員になろうとしたきっかけは。

A 明るく住みよい市を目指し、昨日より今日、今日より明日が、皆様にとって少しでも幸せを感じられるまちづくりをしたい。

Q 議会がないときはどんな仕事をしていますか。

A 皆様の要望対応や資料作りに加え、自治会役員、防犯委員、交通安全、子ども見守り活動、催事など、地域活動に大忙し。

Q 趣味や特技を教えてください。

A 音楽大好き。楽器の演奏と字を書くこと、書道が特技かな。

議席番号

17

自民党・無所属議員の会

みね ます と
峯 満寿人



天野町在住

Q 議会がないときはどんな仕事をしていますか。

A 国・府・市の制度に合わせた政策立案など、むしろ閉会中の方が忙しいです。また、合間を縫って地場産業の「すだれ」の製造を営んでいます。

Q 趣味や特技を教えてください。

A ボーイスカウトの経験からか、料理をすることは好きな方です。時間のある休日は、夕食を作って時折、#日曜は父ちゃん飯でインスタに投稿しています。

議席番号

16

自民党・無所属議員の会

おくむら りょう
奥村 亮



南花台在住

Q 家族構成は。

A 6歳年下の妻と、小学校1年生になった男女の双子です。子どもの成長を感じることが増えてきました。嬉しい！！

Q これから挑戦したいことは。

A 子どもの習い事の送迎です。亡き父が送迎の車で私の相談に乗り、支えてくれたように、次は、私がバトンを繋ぐ番です。

Q 議員をやっていてよかったと思う時は。

A 「奥村さんに相談してよかった」と地域の皆様に笑顔になっていただけた瞬間です。

議席番号

15

公明党

おおはら いちろう
大原 一郎



喜多町在住

Q 議員をやっていてよかったと思う時は。

A 地元地域とのつながりが緊密になる。

Q 私生活でルーティーンとしていることは。

A 週3回の駅立ちと週2回の子どもの見守り活動及び月4回の清掃ボランティア活動。

Q 最近挑戦していることは。

A ラジオ体操と手書きはがきの使用。

Q 議員になって感じたことは。

A 受身は最悪、常に現場が大事。

議席番号

14

公明党

うらやま のぶゆき
浦山 宣之



加賀田在住

Q 議員をやっていてよかったと思う時は。

A 市民や地域のご相談から、市職員や関係機関と相談して、解決した時が一番嬉しいです。

Q 最近挑戦していることは。

A 手話に挑戦しています。まだまだ初心者ですが、手話の表現も面白く、通じ合えた時はとても嬉しいです。

Q 好きな本は。

A 池井戸潤の「俺たちの箱根駅伝」です。何度も号泣し、読み返しました。今秋のドラマ化決定を知り、とても楽しみです。

議席番号

13

日本共産党

みやもと さとし
宮本 哲



北青葉台在住

Q 議員になろうとしたきっかけは。

A 前職20年のサラリーマン生活に変化をつけたいと思ったときに先輩から声がかかった。

Q 趣味を教えてください。

A PA (音響やイベント企画)。

Q 最近挑戦していることは。

A ウクレレ演奏。

Q 自分の性格を一言で。

A 明るいけど繊細な面と「ま、いっか」が同居しています。

Q どんな学生だったのか。

A セツルメント(※)に没頭。

※地域実践のボランティア活動。